

第18回

シニアコーラス・フェスティバル in大分～きちよくれ、おおいた

第18回シニアコーラス・フェスティバルin大分が、4月23日(日)、J:COMホルトホール大分・大ホールで開かれました。このフェスティバルは宮崎県で始まった催しで、今年の会場は、おんせん県といわれる大分でした。前回の大会は中止となり今年ようやく開催に漕ぎつきました。宮崎のフルトン男声合唱団の荒川滋さんから情報を頂きました。

参加資格は、平均年齢65歳以上で構成されるグループであること



以外とくに制限はありません。混声、女声、男声合唱いづれでもOK、全日本合唱連盟への加盟非加盟も問わないオープンな大会です。

今回は、各団体ともにコロナ禍の影響や高齢化などでメンバーの減少がみられ、練習に苦労されてきた様子とのことでした。加えてコロナ禍の第9波が危ぶまれるという安心できない状況の中で、大分、宮崎、福岡、熊本、長崎の5県から31団体が参加し、大いに盛り上がったといえます。

フルトン男声は、25名が参加し、南邦和作詞・多田武彦作曲『家族の肖像画』から「笛」、吉野弘作詞・高田三郎作曲『心の四季』から「風が」の2曲を演奏しました。

往復バスの日帰り参加し、往きの車内では音源を聴きながら復習しつつ会場へ向かいました。現地での滞在時間は僅か4時間と短いものでしたが、久しぶりに他団体の演奏を聴く機会が得られ有意義な演奏旅行となりました。

高齢化に伴い、毎週水曜夜間の定期練習が無理であったり、あるいは仕事の都合上で若年層の退団もありました。かつては、各パートともに10名を確保していた時代がありましたが、今や

減少が著しい状況です。昨秋の創立55周年記念演奏会を機に、新たな入団者を期待しており、何とか盛り上げていきたいと活動しています。

次回第19回フェスティバルは、令和6年4月21日(日)、福岡での開催を予定しています。より多くの参加者が集い、盛り上がることを期待しています。

第26回

シニアコーラスTOKYOフェスティバル

日本チャリティ協会・東京都老人クラブ連合会主催の第26回シニアコーラスTOKYOフェスティバルが2月18日開催されました。参加資格は、年齢50歳以上、かつ平均年齢60歳以上、8名以上で構成される女声・男声・混声合唱団、ただし、斉唱による演奏を除きます。

フェスティバルとはいえコンクールと銘打っています。1996年に始めて以来、毎回30組以上が参加し、最優秀厚生労働大臣賞を目指しています。前回は無観客でしたが、今年は観客を入れての開催となりました。

フェスティバルOFFICIAL SITE
<https://sctf.jp/26th/>

今回の出演24団体から、**香港東京グリーンクラブ**が**最優秀厚生労働大臣賞**、**男のコーラス・ドッグウッド**が**東京都知事賞**をそれぞれ受賞しました。おめでとうございます。

公益財団法人 日本チャリティ協会
<https://www.charitykyokai.or.jp/>

WSCM in Istanbul

世界合唱シンポジウム開催中

国際合唱連合 IFCM 主催の**世界合唱シンポジウムWorld Symposium on Choral Music**がトルコのイスタンブールで開催中(4月25日～30日)です。前回のスペイン・バルセロナ以来6年ぶりです。6日間にわたり、28カ国の55の合唱団と52名の講師が、11の会場に登場します。

このシンポジウムには『おんがく広場』編集委員**江川善裕**さんが参加していますので、帰国後、楽しいレポートを書いてくれることでしょう。

IFCM公式サイト
<http://www.ifcm.net/>

IFCM紹介動画
<https://youtu.be/bg2WhGKnTZA>

